

第4回錯覚ワークショップ

--- 錯覚科学の構築をめざして ---

2012年3月13日(火), 14日(水)

明治大学駿河台キャンパス アカデミーコモン9階 講義室309A

(JR御茶ノ水駅から徒歩5分 http://www.meiji.ac.jp/koho/campus_guide)

入場無料(ただし懇親会は会費制)

3月13日(火)

- 10:00-10:10 あいさつ
- 10:10-11:00 「視覚復号型暗号 — 画像が見える暗号」
山口泰(東京大学大学院総合文化研究科/JST, CREST)
- 11:10-12:00 「サグ部の自然渋滞緩和に向けて~錯視現象とその緩和策~」
友枝明保(明治大学研究・知財戦略機構/JST, CREST)
- (昼休み)
- 13:30-14:20 「錯覚は聴覚コンテンツ・味覚コンテンツに応用できるか？」
宮下芳明(明治大学理工学部/JST, CREST)
- 14:30-15:20 「経済的活動に対する認知バイアスと知識の影響」
植田一博(東京大学大学院情報学環・学際情報学府/JST, CREST)
- 15:40-16:30 「視覚神経科学と錯視」
藤田一郎(大阪大学大学院生命機能研究科)
- 16:40-17:30 「錯覚科学による社会的価値創造~例、エンタテインメント分野への応用~」
川勝良昭(新潟県立大学客員教授)
- 18:00-20:00 懇親会(会費制, 要予約)

暗号

経済行動

神経科学

錯覚
エンタテインメント

から

写真
広告

アート
ファッション

まで

3月14日(水)

- 10:00-10:50 「画像知覚のひずみと誇大広告の危険性」
杉原厚吉(明治大学大学院先端数理科学研究科/JST, CREST)
- 11:00-11:50 「写真空間の知覚的性質:写真はどこまで真を写しているか？」
松田隆夫(立命館大学立命館グローバルイノベーション研究機構)
- (昼休み)
- 13:30-14:20 「数理モデリングとそのアート、ファッションへの応用」
合原一幸(東京大学生産技術研究所)
- 14:30-15:20 「社会的知覚における錯覚 — 生き物らしさ, 人らしさの知覚 —」
福田玄明(東京大学大学院総合文化研究科/JST, CREST)
- 15:30-16:20 「計算可能な錯視の探索的検討」
北岡明佳(立命館大学文学部/JST, CREST)

主催: 明治大学先端数理科学インスティテュート 錯覚と数理の融合研究拠点
JST, CREST「数学」領域 「計算錯覚学の構築」

共催: 明治大学グローバルCOEプログラム「現象数理学の形成と発展」

問合せ先: JST, CREST「計算錯覚学の構築」代表杉原厚吉 kokichis@isc.meiji.ac.jp